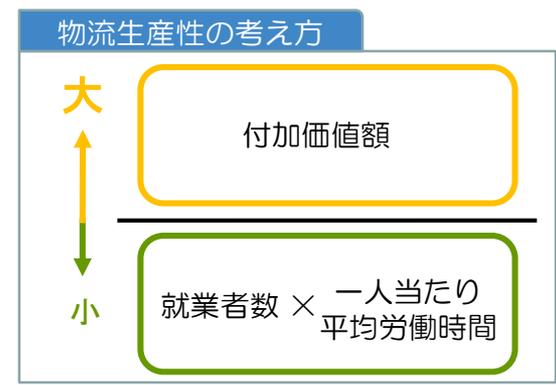


- トラック運送業は我が国の経済活動を支え、かつ地域雇用を担う重要な産業であり、生産性の向上が喫緊の課題。
- 「物流生産性革命」を実現し、労働力不足を克服と経済成長につなげるためには、投入労働力の効率化、付加価値額の増加を図る必要がある。



事業内容

①補助事業（投入労働力の効率化）

<テールゲートリフター>



【補助額】
後部格納式・床下格納式：30万円/1台
アーム式・垂直式：15万円/1台

【申請受付】 H29年2月1日～24日

【要件】
H28年8月24日～H29年3月31日に
導入した機器であること
(一事業者3台まで)

- トラック車両の後部に装着して使用するエレベーター（昇降機）の一種
- 手荷役ではなく、ロールボックスパレットでの積み卸しが可能となることで、荷役時間を1/3程度に短縮可能

→荷役作業の効率化等を図ることで、トラック運送業における女性活躍の推進及び生産性向上を実現

②経営力向上支援（付加価値額の増加）

- 荷主に比べ弱い立場にある運送事業者に対し、輸送に係る対価を適切に收受できるようなノウハウ等を定着化させるためのセミナーを開催



- これまでの取組みにおいて取りまとめられたIoTの活用方策（デジタコを活用した運行管理の効率化等）等について、それに実際に取り組む意欲のある事業者に対する支援を通じて経営力向上に向けた取組みの定着化を図る

平成28年12月21日
自動車局貨物課

**「トラック運送業の生産性向上促進事業」
(テールゲートリフターの導入に対する補助事業)の実施について**

平成28年度第2次補正予算において、「トラック運送業の生産性向上促進事業(テールゲートリフターの導入に対する補助事業)」を開始いたします。

1. 事業内容

テールゲートリフター(トラック車両の後部に装着して使用するエレベーター(昇降機)の一種)を導入した事業者に対し、当該導入費用の一部を補助いたします。

当該機器を導入することにより、手荷役を解消し、荷役時間を短縮することが可能となることから、本補助事業の実施により、トラック運送業における生産性の向上及び女性活躍の推進の実現を目指します。

(※補助事業の執行団体：公益社団法人全日本トラック協会)

【補助対象機器】

トラック運送事業者が平成28年8月24日～平成29年3月31日に導入した機器

【補助額】

○後部格納式・床下格納式：1台あたり30万円

○アーム式・垂直式：1台あたり15万円

【台数制限】1社あたり3台



(テールゲートリフター)

2. 申請受付期間(予定)

平成29年2月1日(水)～平成29年2月24日(金)

※補助金申請額が予算額を超過した場合、補助金が交付されない場合がございます。

3. その他

詳細については、後日、公益社団法人全日本トラック協会のホームページにおいて公表します。(<http://www.jta.or.jp/>)

【問い合わせ先】

国土交通省自動車局貨物課 高村、飯田

TEL：03-5253-8111(内線41322) 直通：03-5253-8575

FAX：03-5253-1637

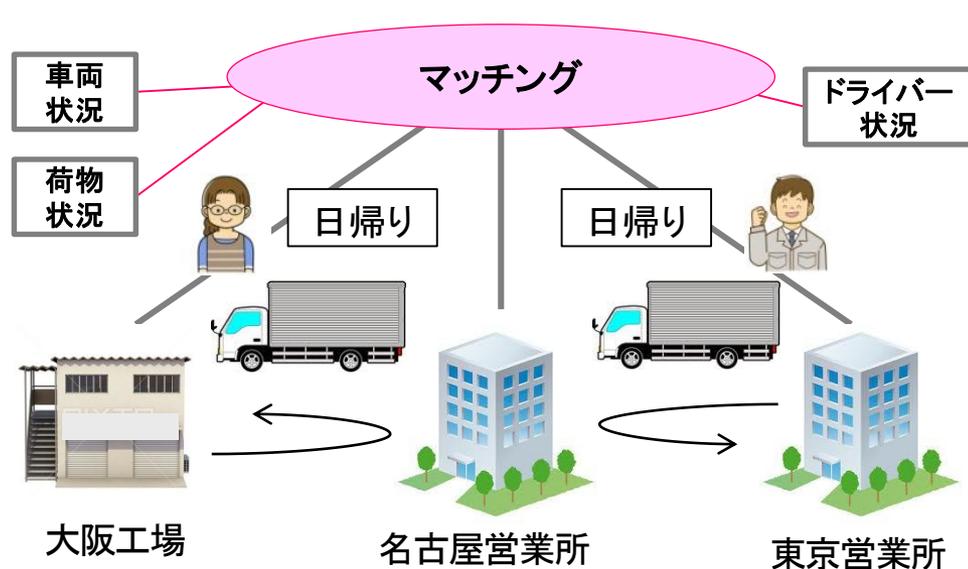
中継輸送の普及・実用化に向けて

- 中継輸送を導入することにより、輸送の効率化を図り、不規則な就業形態や長時間労働の解消を図る。
- 平成27年度から28年度にかけて中継輸送実証実験モデル事業を行い、中継輸送の普及・実用化に向けた検討を実施。

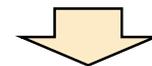
中継輸送のイメージ

➡ 複数人で運送を分担する「働き方」

- ✓ 中継輸送の導入により、その日のうちに発地まで帰ることができるようになり、不規則な就業形態や長時間労働を解消。
- ✓ 多様な労働ニーズを組み合わせて運送を行うことが可能となり、女性向けの短時間勤務なども可能に。



- 中継輸送の実現のためには、労働ニーズと運送ニーズを効率よくマッチングするために、大量の運転者と貨物を扱うことが必要
- 複雑な運行管理と労務管理を効率よく行うことが必要
- 中小事業者が単独で行うことが困難なため、協働して実施することが必要
- 複数の運転者で運送を行うことに伴うコスト増を吸収するための輸送の効率化が必要



中継輸送実証実験モデル事業において、中継輸送の普及・実用化に向けた課題・方策を検討

- ✓ 輸送の効率化を図ることにより、トラック運送業界の生産性を向上
- ✓ 女性、若年層等の新規就労・定着促進などによる人材の確保・育成
- ✓ 地域住民の生活を支える物流ネットワークを確保し、地域の活力を維持

都市－都市

| | 中継 パターン | 区間 | 中継 拠点 | 物流事業者 | 荷主(3PL) | 対象貨物 | 実施時期 |
|-----|---------------|--------------|------------------|--------------------|------------------------|---------------------|------------------|
| ペアA | 貨物積替 方式 | 入間市⇔ ⇔亀山市 | 焼津市 (サンワNETS) | 清水運輸 カワキタエクスプレス | 清水運輸 カワキタエクス プレス | 飲料 or 加食 菓子 or 紙 | 平成29年 2月上旬 |
| ペアB | ドライバー 交替方式 | 川崎市⇔ ⇔大阪市 | 浜松 TS | 魚津海陸運輸倉庫 福井高速運輸 | 東芝ロジ 東芝ロジ | 家電 家電 | 平成29年 2月6日、7日 |
| ペアC | | 川崎市⇔ ⇔大阪市 | 浜松 TS | 萬運輸 協伸運輸 | 中越通運 協伸運輸 | 栄養飲料 調整中 | 平成29年 2月上旬 |

都市－地方

| | 中継 パターン | 区間 | 中継 拠点 | 物流事業者 | 荷主(3PL) | 対象貨物 | 実施日 |
|-----|---------------|---------------|----------------|------------------|------------------|----------------------|--------------------|
| ペアD | 貨物積替 方式 | 入間市⇔ ⇔東根市 | 郡山 トラックセンター | 清水運輸 トヨタライン | 清水運輸 清水運輸 | 飲料 or 加食 飲料 or 加食 | 平成29年 2月上旬 |
| ペアE | ドライバー 交替方式 | 伊勢崎市⇔ ⇔山形市 | 白河IC付近 GS | GRトランス ディスコ運輸 | トーモ JAてんどうフーズ | 建材 米 | 平成29年 1月23日、24日 |